

## 第20回公安委員会定例会開催状況

### 1 開催日時

令和6年8月1日（木）13時00分～16時35分

### 2 決裁事項

#### (1) 免許の取消し等

警察本部から、免許の取消し事案及び欠格期間等の処分について報告を受け、決裁した。

#### (2) 苦情の受理

警察本部から、苦情の受理について報告を受け、決裁した。

#### (3) 池田組第2回指定のための意見聴取の開催

警察本部から、池田組第2回指定のための意見聴取の開催について報告を受け、決裁した。

#### (4) 警察職員の援助要求

警察本部から、警察職員の援助要求について報告を受け、決裁した。

### 3 報告事項

#### (1) 令和6年度監察実施状況（令和6年4～6月）

警察本部から、

○ 令和6年4月から6月までの間における随時監察は、人事異動後の随時監察として、22警察署及び本部40所属を対象に「身上把握及び適正な業務の推進状況」について実施した。

○ 「宿日直勤務態勢の確立等と各種事故防止」については11警察署及び4執行隊を対象に、「交番・駐在所における適正な業務の推進状況及び非違事案防止対策の推進状況」については49交番、56駐在所及び1派出所を対象に、それぞれ実施した。

○ いずれも、指摘事項等については改善措置を講じさせるとともに、再発防止を指示した。

旨の報告を受けた。

委員が、

「各種業務の手順をマンネリ化させないように工夫し、非違事案防止につなげていただきたい。

非違事案の防止対策について、一つの警察署で好事例があれば、それを他の警察署でも積極的に取り入れていただきたい。」

旨を発言した。

(2) 令和6年上半期の少年非行概況等

警察本部から、

- 刑法犯により検挙・補導した少年は271人で前年同期比48人の増加、非行率は1.52人で前年同期比0.29人の増加であった。このうち、犯罪少年は194人で前年同期比39人の増加、触法少年は77人で前年同期比9人の増加であった。
- 学職別では、小学生が42人で前年同期比10人の増加、中学生が94人で前年同期比8人の増加であった。
- 特別法犯により検挙した少年は62人で前年同期比1人の増加、このうち、軽犯罪法違反による検挙が19人で前年同期比7人の増加であった。
- 今後は、上半期の情勢を踏まえて各種対策に取り組み、更なる少年非行の改善を図ってまいりたい。

旨の報告を受けた。

委員が、

「非行防止教室を効果的に実施し、小学生の非行防止に努めていただきたい。

社会環境等の問題がいかんにして非行につながり、岡山県としてはどのような特徴があるのかについて検討していただきたい。」

旨を発言した。

(3) 令和6年上半期のサイバー犯罪対策推進状況（暫定値）

警察本部から、

- サイバー相談の受理件数は2,566件で前年同期比143件の増加となっており、内訳は詐欺・悪質商法等による被害関係が1,347件で最多となった。
- サイバー犯罪の検挙件数は96件で前年同期比35件減少した。
- サイバー空間をめぐる脅威に適切に対処するために、サイバー捜査研修制度を拡大するなど対処能力の強化を図るとともに「岡山県情報セキュリティ協議会」を開催し、サイバー犯罪の現状について情報共有を図るなど、官民連携によるサイバーセキュリティ意識の高揚等を推進した。

旨の報告を受けた。

委員が、

「サイバー犯罪について、子供を守るための啓発活動をお願いします。

広報啓発活動を推進していく上で、危機意識がない人々をいかに取り込んでいけるかが重要であると思うので、そのような施策をお願いします。」

旨を発言した。

(4) ストーカー規制法に基づく禁止命令

警察本部から、ストーカー規制法に基づく禁止命令について報告を受けた。

(5) 少年の非行防止及び犯罪被害防止に向けた広報動画コンテストの実施

警察本部から、少年の非行防止及び犯罪被害防止に向けた広報動画コンテストの実施について報告を受けた。

- (6) 医療関係者対象のサイバーセキュリティセミナーの開催  
警察本部から、医療関係者対象のサイバーセキュリティセミナーの開催について報告を受けた。
- (7) 岡山東警察署上道交番開所式の開催等  
警察本部から、岡山東警察署上道交番開所式の開催等について報告を受けた。
- (8) 令和6年上半期の岡山市治安概況  
警察本部から、令和6年上半期の岡山市治安概況について報告を受けた。

#### 4 次回公安委員会

令和6年8月22日（木）13時30分から開催予定